

IS12L-9S-RSI-INT-DO

最大9 Wまでのレーザー出力測定用内臓球面ディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

最速の応答

シリコンセンサーにより、積分球はフォトダイオードと同等に高速。

高平均出力

連続出力最大109Wまで測定。

耐性コーティング

強気に設計された当社独自のコーティング。市場の他の「ホワイト」コーティングに比べて桁違いに高い損傷閾値。

精密較正

ISディテクタには、スペクトル全域をカバーするNIST追跡可能較正。温度補償機能が付いた較正により最も正確で安定した測定が可能。

出力の選択

ISディテクタで利用できる2つの出力オプション:

- USB出力(-INT)付きINTEGRA
- RS-232出力(-IDR)付きINTEGRA

互換性のあるスタンド

[STAND-D-233](#)

仕様

測定性能

最大平均出力(連続)	9 W
ノイズ等価出力 ¹	1 μW
スペクトル領域	340 - 1100 nm
標準上昇時間	0.5 sec
出力直線性	±1 %
球の内径	50 mm Ø
最大入射角	± 10°
最大発散	10° (half-angle)
出力較正不確か率	±5.0 % (405 - 499 nm) ±3.5 % (500 - 1063 nm) ±2.5 % (1064 nm)

1. 1070 nmで。公称値。実際値は周囲の電磁妨害および波長に応じて異なります。

損傷閾値

最大平均出力密度 ¹	2 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ²	400 mJ/cm ²

1. 1064 - 1070 nmで、CW。May vary with wavelength and average power.
2. 1064 - 1070 nmで、7 ns。May vary with wavelength and pulse width.

物理的特徴

開口直径	12 mm
寸法	66H x 78W x 66D mm
重量	0.7 kg

注文情報

IS12L-9S-RSI-INT-DO	203203
IS12L-9S-RSI-IDR-DO	205100
IS12L-9S-RSI-INT-DO	203203